

平成14年4月号  
(第24号)

月刊

府政報告

はるたか

晴天ニュース

本日も晴天なり、温もり政治を目指します。

—発行—

大阪府議会議員

西村はるたか事務所

堺市深井沢町3315

グランパスフカイ701

Tel:072-277-3814

Fax:072-277-8794

## 府議会公明党の代表質問で提案

# 出資法人役員に成果主義、教員に公募制を！

3月5日の府議会本会議で、公明党を代表して質問に立った谷口富男幹事長は、府政の重要課題について、提案を交えながら、府の取り組みを知事に質しました。その中で、主な質問の要旨と知事の答弁は下記の通りです。

### 【出資法人改革について】

府が来年度から三年間で法人数の二割削減などに取り組むことは、「公明党の提言に沿ったもの」と評価するが、さらに踏み込み、経営目標と経営責任の明確化が必要である。出資法人役員に成果主義を導入すべきである。(太田知事：2004年度から業績評価制度を導入し、経営目標の達成度を報酬に反映させたい。)

### 【男女共同参画推進条例案について】

条例の制定をめざすとともに、条例の理念を実現する事業が重要であり、具体的な施策を示すべきである。(太田知事：ドメスティック・バイオレンス(DV)対策として、配偶者暴力相談支援センターの機能を、女性相談センターや七カ所の子ども家庭センターなどに整備したい。)

### 【都市再生特別措置法案に関連して】

現在、法案が国会に提出されているが、民間事業者への支援措置が可能になる「都市再生緊急整備地域」の指定を受けられるよう積極的に取り組むべきである。(太田知事：指定を国に働きかけていく。)

### 【府立高校の活性化と改革について】

校長のリーダーシップが発揮できる環境づくりが重要であり、校長の裁量幅拡大や、やる気のある教員を募集し自らの学校に来てもらう“公募制”を導入してはどうか。(竹内教育長：教員の公募制を2003年度当初の人事で一部導入したい。)

### 西村議員が副委員長を務める警察常任委員会は、3月14日、20日に開催。

ひたたくり26年連続、車盗など18年連続、青少年犯罪8年連続と全国ワースト1を続ける大阪を「安全、安心のまち」とするため、今回制定されることになった「大阪府安全のまちづくり条例」や警察官の増員などについて議論が行われました。

(大阪の犯罪状況および「大阪府安全のまちづくり条例」の概要については、第2面をご参照下さい。)



## 改革に向け新たな決意!

議会改革をさらに進めるため、公明党は議員定数の1割削減を提案しましたが、残念ながら不成立となりました。しかし、さらに改革を進めるためには議会も「改革の痛みを分かち合う」必要があります。そのため、議員報酬を5%カットすることとしました。

▼府は財政難の中、職員定数の見直しや定期昇給の停止、業務の効率化など行財政改革を進めてきました。われわれ議員もこの10年間、①公用車の廃止、②各種通行パスの廃止、③海外視察の自粛、④議員報酬の据え置き（平成4年から10年間）など、議会改革に努めてきました。

▼知事は、深刻な状況が続く府の改革と再生をめざして、「行財政計画」を策定し、一層の取り組みをはじめました。議会としても、さらに改革を進めるため、「府議会議員定数特別委員会」を発足し、議員定数削減の議論を開始しました。

▼公明党は、死票が多い1人区が58選挙区中に33選挙区もあり、その結果、1票格差が2.52となっている現状から、任意合区を行うとともに、定数の1割削減（12減）を行なうことを提案しました。

公明党案が成立すれば、1人区は8選挙区となり、1票格差は1.82、と改善されます。

▼特別委員会で、計8回にわたって協議しましたが、各党の事情もあり、特に、定数増を主張する共産党は論外として、定数削減を行うことでは、自民（8減を主張）、民主（5減を主張）と一致したが、合区をせず市内の1人区はそのまま残したい自民と、合区はするが特定の選挙区の削減を避けたい民主との調整に努力しましたが、わが党が提案してきた1割削減案は受け入れられず、定数削減は不成立となりました。

▼今回の議員削減の議論は、さらに議会改革を進めるために、提案したものです。したがって、結果として、定数削減が不成立となったことで、行政に対して職員削減などをもとめている議会としては、「痛みを分かち合う」ことが必要であり、今回、議員報酬を5%削減することとしました。今後も、行財政改革、議会改革に積極的に取り組んでまいります。

## 府議会は5月議会から、本会議の質疑をインターネットを使って生中継されます。

定例会と臨時会での各党の代表質問や一般質問を対象に、府議会のホームページ（HP）で、質問者の議員と知事らとのやりとりを動画と音声で見ることができます。

本会議の議事録をホームページ（HP）に掲載するまでの約1カ月間は、録画も放映されます。これまでは、議場の傍聴席や庁舎内の傍聴コーナーのテレビで、質疑の様子を見ることができました。またHPや府内約350万世帯に配られる「府議会だより」でも質疑内容を紹介してきました。今回の生中継の実施で「生のやりとりを見てもらうことで、議会や府政に対する関心が高まる」のではないかと期待しています。

大阪府議会のホームページでは、他にも議事録を検索することもでき、各議員の議会での発言内容がわかります。

（大阪府ホームページ

<http://www.pref.osaka.jp/gikai/>）

# 府民、地域、学校、事業者、警察、行政などが一体となった取り組み 「安全なまちづくり」で大阪のまちに安心と活力を！

## 【平成13年の大阪の犯罪状況】

- 刑法犯発生件数＝東京を上回り、全国ワースト1  
327, 262件  
(過去10年間で約1.8倍、前年より3割増)
- ひったくり発生件数＝26年連続全国ワースト1  
10, 490件  
(過去10年間で約3.3倍増、  
全国総件数の1/5)
- 少年検挙・補導件数＝8年連続全国ワースト1  
14, 633件  
(中学生の割合が全国平均を大幅に上回る)
- 自動車盗発生件数＝19年連続全国ワースト1  
11, 513件 (全国総件数の1/5)

## 【府政に関する世論調査】

大阪は犯罪や事故が  
少ないなど、治安が  
よいまち」と思う府民  
**5%**

「大阪は、夜に一人  
で歩いても犯罪にあわ  
ない安全なまちだ」と  
思う府民  
**5%**

## ■「大阪府安全なまちづくり条例」を制定

### 鉄パイプ使用やピッキング用具販売を規制

大阪で犯罪の発生が急増し、内容も凶悪化しています。このままでは、府民生活にも  
重大な影響をおよぼす恐れがあり、大阪府議会の本定例会で制定されました。

条例の内容は、概略以下の通りです。

- 学校、通学路等における子供の安全の確保
  - ・ 知事、教育委員会は、学校等における、また、警察署長は通学路等における、子供の安全確保に関する指針を、それぞれ定める。
- 犯罪防止に配慮した道路、公園等の普及等
  - ・ 知事および公安委員会は、犯罪防止に配慮した道路、公園、駐車場、駐輪場に関する防犯上の指針を定める。
- 犯罪防止に配慮した共同住宅の普及等
  - ・ 知事、公安委員会は、共同住宅における防犯上の安全性や犯罪防止に関する指針を定める。
- 何人も、正当な理由がない場合、鉄パイプ等を携帯してはならない。
- 何人も、認められた以外は、ピッキング用具の有償販売や、ピッキングの技術を教授してはならない。

# もうご存知ですか?

# 4月1日からペイオフ解禁

## ==預金保護の範囲が変わります。==

金融機関が破綻した場合、預金などについて、今までは全額が保証され、返還されていましたが、本年4月1日からペイオフがスタートするため、元本1,000万円までと、その利子分までは返還されますが、それ以上の部分は一部カットされることとなります。

定期預金などが対象となりますが、当座預金、普通預金などは、平成15年3月31日まで、特例として、全額が保証されることとなります。

### ペイオフ解禁の流れ

	平成14年4月	平成15年4月
(流動性預金) ○普通預金 ○当座預金など	全額保護	全額保護
(定期性預金) ○定期預金 ○定期積金 ○ビッグ、ワイドなど	全額保護	元本1,000万円までとその利息を保護 (超過分は一部カットの可能性あり)
○外貨預金 ○ヒット ○預金保険 対象外の金融債など	全額保護	破綻金融機関の財産の状況に応じて支払い (一部カットの可能性あり)

### 府民相談

3月相談：136件  
 (3/1～3/25)  
 ご遠慮なくお電話下さい。  
 (月～金曜日 9時～17時)

TEL：072-277-3814  
 E-mail：nisimura@komei-fu.com

■深井駅東側、泉北高速に沿って南へ  
 約30米、深井駅より徒歩2分  
 グランパスフカイ701号

### 3月の主な活動

- 3/4～11 府議会本会議  
 (3/5 公明党代表質問)
- 10 街頭演説
- 12 府議会議員定数委員会
- 13 警察常任委員会
- 20 警察常任委員会
- 22 府議会本会議(閉会日)
- 26、28、29 「西村はるたか語る会」